

玉野市庁舎整備事業設計施工事業者選定
公募型プロポーザル
審査報告書

令和5年5月

玉野市庁舎整備事業設計施工事業者選定
公募型プロポーザル審査委員会

玉野市庁舎整備事業設計施工事業者選定公募型プロポーザル審査委員会は、設計施工者選定に関し、玉野市庁舎整備事業設計施工事業者選定公募型プロポーザル公告文及び実施要領に基づき、提案内容等の審査を行い、最優秀提案者を選定しましたので、審査の結果及び審査の講評をここに公表いたします。

令和5年5月17日

玉野市庁舎整備事業設計施工事業者選定
公募型プロポーザル審査委員会

委員長	上田恭嗣
副委員長	市倉勇樹
委員	芳村朋子
委員	赤井一恵
委員	小野篤志

1 審査結果

最優秀提案者（受付番号 17）
西松建設・山下設計・丸川建築設計事務所設計施工共同企業体

次点提案者（受付番号 3）
フジタ・トヨタホーム岡山・安井建築設計事務所・山陽設計特定建設工事共同企業体

最優秀提案者の提案価格

金 4, 838, 900, 000 円（税込）

※なお、提案上限価格は 5, 438, 000, 000 円（税込）

（各参加者の評価点）

区 分	配点	受付番号 3	受付番号 17	受付番号 6
参 加 者	—	フジタ・トヨタホーム岡山・安井建築設計事務所・山陽設計特定建設工事共同企業体	西松建設・山下設計・丸川建築設計事務所設計施工共同企業体	非公表
実績・体制審査	20.0	18.3	20.0	18.0
技術審査	60.0	43.5	42.9	42.6
提案価格審査	20.0	5.1	11.0	3.4
合 計	100.0	66.9	73.9	64.0
評価順位	—	2	1	3
最優秀提案者、次点提案者の別	—	次点提案者	最優秀提案者	—

2 審査委員会

審査委員会は次の 5 名により構成しました。（敬称略）

委員長 上田 恭嗣（ノートルダム清心女子大学名誉教授）
副委員長 市倉 勇樹（玉野市副市長）
委員 芳村 朋子（公益財団法人岡山県建設技術センター）
委員 赤井 一恵（岡山県土木部都市局建築営繕課長）
委員 小野 篤志（岡山県土木部技術管理課参事）

3 選定までの経緯

令和5年1月10日にプロポーザル公告を行い、参加申請を受け付けたところ、3者から参加申請がありました。

参加申請のあった3者に対して、技術提案受け付けを通知したところ3者から技術提案書の提出がありました。

その後、技術提案書の提出のあった3者に対して、4月24日に技術提案審査（プレゼンテーション及びヒアリング）の開催を通知しました。

5月9日に技術提案審査（プレゼンテーション及びヒアリング）を実施し、審査委員会において提案項目に対する提案内容、実績・体制及び提案価格を総合的に評価し、最優秀提案者及び次点提案者を選定しました。

提案項目とテーマ

分類	提案項目	提案テーマ
A 業務全般	ア) 業務実施体制に関する提案	・デザインビルド方式による庁舎整備という本事業特性に応じた、業務実施方針と、設計・工事監理・施工・アフターフォローの総合体制
	イ) 品質管理手法の提案	・本事業の目標品質を確実に達成するための品質管理手法
	ウ) コスト管理手法の提案	・契約金額を超過しないためのコスト管理手法
	エ) 全体工程計画と工程管理手法の提案	・令和7年度末までに確実に新庁舎整備完了するための工程管理手法
	オ) 地域振興・地域経済への貢献の提案1	・市内企業への発注や市内調達の高額の提案価格に対する割合
	カ) 地域振興・地域経済への貢献の提案2	・市内企業等との連携など地域活性化に資する取組
B 設計業務	ア) 市民に親しまれる施設設計の提案	・玉野市のシンボルとして、市民に親しまれる施設設計
	イ) 災害対策活動拠点としての施設設計の提案	・安心・安全の災害対策活動拠点としての施設設計
	ウ) 環境に配慮された施設設計の提案	・環境に優しく、ライフサイクルコスト低減を図る施設設計

○ 施 工 業 務	ア) 施工計画の提案	・ 行政サービスを継続しながらの現地建替えを実現する施工計画・仮設計画
-----------------------	------------	-------------------------------------

4 選定スケジュール

日 程	経 過
1月10日	プロポーザル公告
2月3日	参加表明書提出締切
2月22日	技術対話実施
4月11日	第1回審査委員会
4月18日	技術提案書提出締切
4月24日	技術提案審査（プレゼンテーション及びヒアリング）開催通知
4月25日	第2回審査委員会
5月9日	第3回審査委員会 技術提案審査（プレゼンテーション及びヒアリング）、 実績・体制審査、提案価格審査 最優秀提案者及び次点提案者の選定

5 講評

本プロポーザルにおきましては、3者の参加者のみなさまから優れた提案をいただきました。いずれの提案も市の課題に意欲的に取り組み、解決を図ろうとする内容でありました。

また、プレゼンテーションを含めた技術提案は、高い技術や豊富な経験がうかがえるものであり、審査は、慎重かつ緊張感をもって熟考しました。

本プロポーザルに参加のみなさまには、準備期間が短いにもかかわらず、多大な熱意とご尽力をいただきましたことに敬意を表するとともに、深く感謝を申し上げます。

最優秀提案者となった「西松建設・山下設計・丸川建築設計事務所設計施工共同企業体」は、玉野市庁舎整備の基本理念である「市民の安全を守り、人と環境にやさしく、市民に親しまれる庁舎」に基づき、玉野市の特性を踏まえた様々な優れた提案をいただきました。

また、厳しいスケジュールの中、令和7年度末までの新庁舎整備完了に向け全体工程計画と工程管理手法が、デザインビルドの特性を活かして提案されていました。

特筆すべき点としては、災害対策において、想定を超える浸水に対応できる取り組みについても提案されました。市の計画は、浸水区域内での建て替えとなるため、これに対応する災害対策の提案について評価をしました。

今後、最優秀提案者は、市と契約を締結することが予定されていますが、「西松建設・山下設計・丸川建築設計事務所設計施工共同企業体」におかれましては、限られた期間の中、経験と技術力を存分に発揮し、市民及び市の意見を尊重しながら、安全に事業を進められることを期待します。

玉野市庁舎整備事業設計施工事業者選定公募型プロポーザル審査委員会